

## “1学期が無事終了しました”

校長 西田和弘

暑い、アツイ夏休みが始まります。気温はもちろん「暑い」状況が続きます。また、部活動をはじめ子どもたちの成長をしっかりと見守りながら、それを期待する「アツイ」季節がはじまります。

この夏休みの期間は、子どもたちが大きく成長する期間であり、チャンスの時です。部活動はもちろんのこと学習面でも1学期の復習やふりかえりの時間をしっかりとれる時でもあります。また、日頃体験できない新しいことにもチャレンジできる期間でもあります。子どもたちは部活動と夏休みの宿題に追われ、あっという間に夏休みが終わってしまう子も多いかもしれません。一人ひとりの夏休みは十人十色です。そして、時間の有効的な使い方も十人十色です。「もう中学生なのだから、自分のことは自分でできちんとしなさい」とご家庭でご指導いただくことも多いと思いますが、自分のことを自分でできちんとできるかどうかも十人十色です。そのようなことから一人ひとりの様子をよく見ていただき、その場に応じた適切な指導を心がけていただきますことをお願いいたします。ご家庭で、「どのように指導してよいかわからない」など不安や課題等がありましたら、すぐに学校までご連絡いただきご相談ください。

さて、今年度より小中一貫校「彩和学園」として出発をいたしました。9年間の教育課程を系統的につなぐための研究を小中学校教職員が協力をして進め、中学校からは3名の教員が小学校へ乗入授業を行っています。4月の学園開校記念集会では700名弱の子どもたちと教職員が一堂に会しました。上級生が下級生のかわいらしさを感じながら、やさしく交流する姿が多くみられました。また、9年生の平和学習と5、6年生の平和学習をつなぐ取組として、5、6年生が作った折り鶴と平和を願う思いを9年生が長崎まで届けました。また教育委員会のご協力により7月19日には、学校表札を「富田林市立明治池中学校」から「彩和学園 富田林市立明治池中学校」に改修し、そのセレモニーを行いました。そして、学園PTAの活動として、小中合同の広報誌の発行もさせていただきます。

みなさんのご協力により少しずつではありますが、彩和学園として着実に歩みが始まっています。

“**Let's Try!** 実践躬行 **MEIJIKE**” を合言葉に！

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～